



吉川小だより 2月号

京都府亀岡市立吉川小学校 令和7年1月31日発行

〒621-0014 亀岡市吉川町穴川平田17番地 TEL 0771-22-1210

E-Mail el-yoshikawa@edu.city.kameoka.kyoto.jp



吉川小HPもご覧ください！ ↑

本物体験で心を育てる 感性を磨くのも今のうち！

冬休みにお正月の遊びを楽しんだ人？と尋ねると、なんと、一人も手を挙げる子どもはいませんでした。「えっ」と思いましたが、凧、こま、カルタ、羽根つき、福笑いなど、遠い昔の遊びとなり、今では学校の授業で学習するだけ…。ちょっと寂しい気持ちになった始業式でした。

さて、3学期も日々の学習に加えて、まだまだ本物に触れる活動や貴重なチャレンジの機会を作ります。先日はまた比護信子先生に楽しい運動を教わりました。今回のテーマは「瞬発力と仲間」です。学年に応じた豊富なメニューで気がつけば笑顔になり汗いっ



「大根ぬき」ぬかれるもんか！

ぱいの運動ばかりでした。

5、6年生の陶芸教室はいよいよ素焼きが上がり、

絵付けに進みます。どんな色にするかどんな模様を付けるか、できあがりイメージすることで想像力を高めます。

4年生は恒例のお琴に挑戦します。今年は初めて3年生もいっしょに習います。さあ、どうなりますか…。とにかく本物に触れることが大切なのです。

さらに、心の教育推進委員会との共催で全校縄とび教室を開催します。縄とびといっても普通の?!縄とびではありません。カナダを拠点に世界中で公演されているエンターテインメント集団シルク・ド・ソレイユ

で活躍されたパフォーマーを招きます。ギネス記録の○?!重跳びをはじめ、世界レベルの技を披露してもらいます。また、基本的な縄とびの持ち方や縄の長さ、上手に跳ぶコツなども教わります。保護者、地域の皆様もぜひご参加ください。

さて、児童が登校するのもあと33日。6年生はいよいよカウントダウンです。来週は全校わくわく大会を6年生が企画しています。縄とび教室と重ねるように短縄・長縄と全児童で練習し、大会当日、記録に挑戦します。6年生が準備から運営まで行う最後の取組です。その姿を、5年生がしっかりと見つめ、受け継ぎ、6年生を送る会の計画・運営にチャレンジします。

気持ちが高まる、胸が熱くなる、一年で最も心が揺れる時期を迎えます。吉川っ子が、これまでの本物体験に加えて、身近な先輩、後輩、クラスメイト、そして先生と一年間ともにがんばったことを振り返り、がんばれたことへの感謝の気持ちをお互いに伝え合うのです。

残りの日々でどれだけ子ども達の心を震わせられるか、私たち教職員も最終コーナーを迎えました。学習と同じく心や感性が育つのも小学生の今が旬なのです。

引き続き、ご家庭でも子どもの話に耳を傾けてもらい、いっしょに心を動かさせていただければ幸いです。

校長 藤田 哲也

新しい安全協力員さん！

な か た い そ つ く

中田五十次さん H29.10～7年間もお世話になりました。ありがとうございました。

み ま よ し の ぶ

美馬 祥伸さん R7.1 今月からお世話になっています。よろしくお願いいたします。